

コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2022年1月24日

新型コロナに感染済みの人々に対して、ワクチン接種は必要か？ YES！

【松崎雑感】

新型コロナに感染すると、ワクチンを2回打ったことに匹敵する免疫ができるようです。ただし、それは、最初の感染で死なずに、かつ、ロングコロナも起きなかった人々に限り喜ばしいことかもしれません。「オミクロンは軽いから」どんどん感染した方が得だという、昔の「はしかパーティ」の言説（麻疹感染児のいる家庭に子どもを連れて行って感染させること）が再流行している向きもありますが、わざと感染した後、ほかの人々に二次感染しないように3週間完全なステイホームできますか？ 4枚目のスライドがまとめです。**感染歴があっても、ワクチンを打ちましょう！（特にオミクロン株に効果があります）**

新型コロナ感染済みの人々に対して、ワクチン接種は必要か？ YES！

Shrestha NK (Department of Infectious Diseases, Cleveland Clinic, Cleveland, Ohio.) ,et al. **Necessity of COVID-19 Vaccination in Persons Who Have Already Had COVID-19.** **Clin Infect Dis.** 2022 Jan 13:ciac022. doi: 10.1093/cid/ciac022. Epub ahead of print. PMID: 35028662.

背景

既感染者にワクチン接種が必要かどうかを検討する必要がある。

方法

クリーブランドクリニックのヘルスケアワーカーで、新型コロナ既感染歴とワクチン完了（2回接種から14日以降）が、その後の新型コロナ感染（症状、入院の有無）にどのような影響を与えたかを検討した。

結果

52238名中4718名（9%）が、ワクチン接種前に新型コロナ感染歴があった。36922名（71%）がワクチン接種を完了した。新型コロナ感染率は、感染歴がなくワクチンも未接種の人々で有意に高率だった。

ワクチン接種者は未接種者より低く、既感染歴のある人々は未感染の人々より低かった。

オミクロン株流行後、感染率はすべてのグループで大きく増加した。

多変量コックス比例ハザード回帰分析では、ワクチン接種完了者と既感染者で感染率は有意に低かった。

既感染者では新型コロナ感染率の有意な低下は見られなかったが、**ワクチンを受けた既感染者では、オミクロン株流行前も後も、有症状感染率が有意に減少した（オミクロン流行前：HR0.60、流行後：HR0.36）。**

結論

新型コロナ自然感染もワクチン接種完了も、新型コロナ（新規・再）感染率を十分低下させていた。

既感染者がワクチンを受けた場合、最初の数か月には感染率の有意な低下は見られなかったが、ワクチン完了から数か月以降は有症状感染が有意に低下していた。**（次スライドにまとめを示しています）**

流行株：

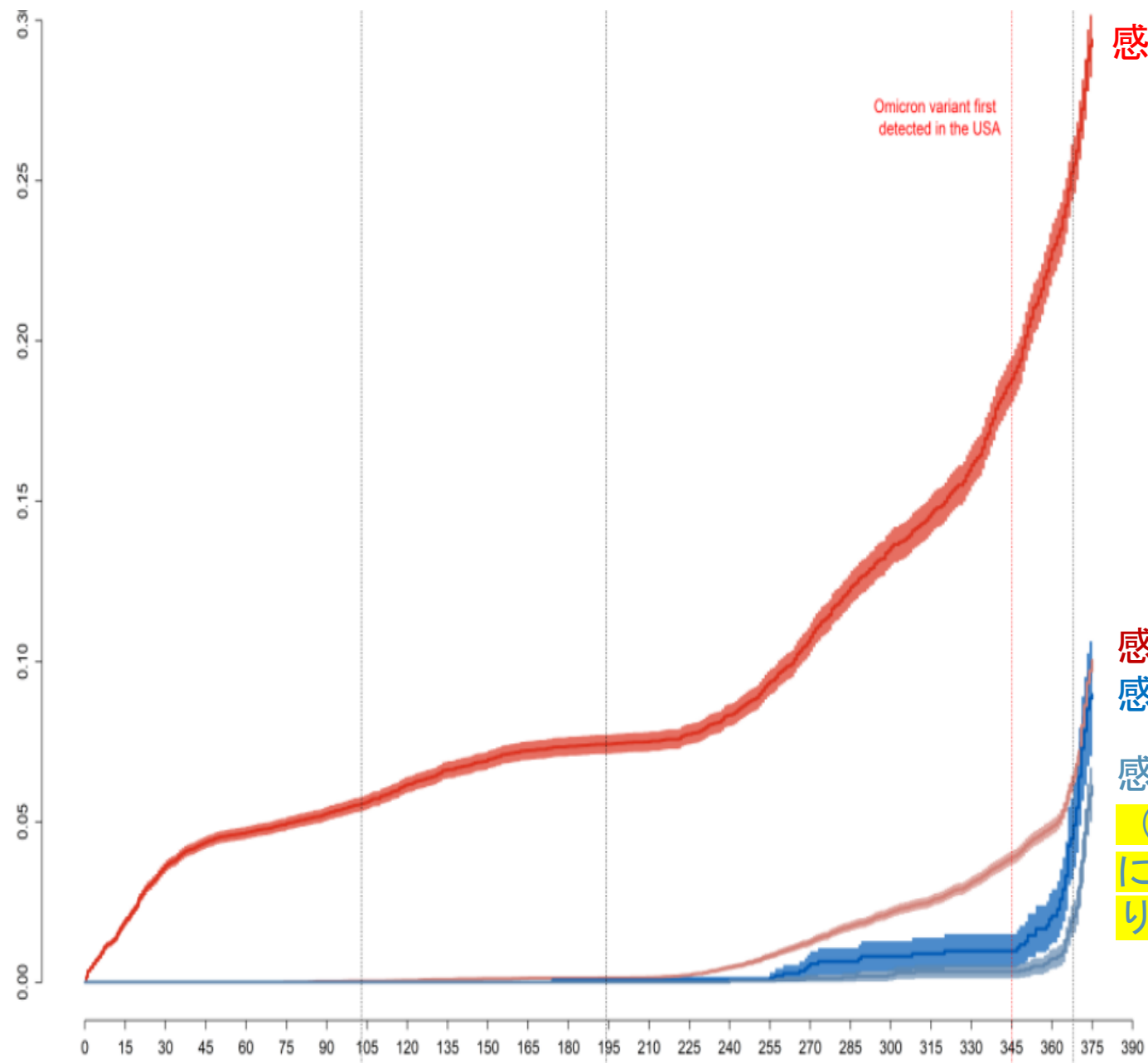
アルファ株前

アルファ株

デルタ株

オミクロン株

感染歴とワクチン接種歴別
累積新型コロナウイルス感染率



感染歴ーワクチン+

感染歴ーワクチン+
感染歴+ワクチンー

感染歴+ワクチン+
(特にオミクロン株
に対する予防効果あり)

2020年12月16日からの経過日数